

# 総代のみなさまへ

第42期 第9号 3月9日

第42期総代の任期は2025年6月11日～2026年6月10日です



生協ひろしま 理事会

少しずつ暖かい日が増え、春の訪れを感じる季節となりました。新しい年度に向けて生協ひろしまでも、「春の地区別総代会議」の準備を進めています。日程・会場などの詳細は、理事会報告 第5号議案 6「春の地区別総代会議のすすめ方について」をご覧ください。また、今月下旬には開催案内をお届けしますので、あわせてご確認をお願いいたします。みなさんにお会いできることを楽しみにしています。



## 2月12日開催 第10回理事会の報告

### 理事長挨拶

現在、インフルエンザが流行しており、警報も発令されていますので、体調管理には十分お気をつけください。また、2026年度の方針や事業計画を作成中です。「くらしの中でなくてはならない生協」と思っただけのような方針づくりをめざしています。これからも皆さんとともに、生協らしい活動をすすめてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくをお願いいたします。

### <議決事項>

#### 第1号議案 第42回通常総代会 議長・資格審査委員・議事運営委員の選任について

総代の役割である議長・資格審査委員・議事運営委員の選任について、承認されました。

役割	人数	地区	任務
議長	2名	広島西、広島中	通常総代会の全体進行をします。
資格審査委員	4名	広島北、広島中、県北部、福山	総代会当日、実出席や書面議決書を確認し、総代会が成立しているか否かを審査します。
議事運営委員	4名	広島西、東広島、呉、県東部	議事のすすめ方、メッセージや質疑応答、採決方法などの進行について決定します。 また、不測の事態が発生した場合は、委員会で協議をおこない、議長にアドバイスをします。

### <協議事項>

#### 第2号議案 持続可能な宅配事業の実現に向けた「個配手数料」改定について

宅配事業の「個配手数料」改定案について、確認されました。

現在の個配手数料は、2007年に制度を変更して以来、価格を据え置きしてきました。しかしながら、事業を取り巻く環境は厳しさを増しており、これまでの運営努力だけではコスト上昇分を吸収することが困難な状況です。今回の改定は、この状況を打開し、職員の処遇や労働環境整備による人材定着を図り安定した配送体制を維持し、持続可能な事業運営基盤を再構築することを目的としています。

#### <個配手数料の改定金額（案）>

- 利用手数料（商品のお届けがある場合）30円～50円値上げ、発行手数料（カタログのお届けがある場合）20円値上げとし、合計50円～70円値上げの内容で改定を検討します。
- ご利用金額に応じた割引基準額を現在の8,000円から6,000円に利用金額の基準引き下げを検討します。

改定時期については、2026年8月以降を検討しています。今後、機関会議や理事会での協議を継続し、春の地区別総代会議でも説明をおこない組合員の皆さまからご意見をお聞きする予定です。

### **第3号議案 2026年度基本方針骨子一次案からの協議について**

2026年度基本方針骨子一次案からの意見交換がおこなわれ、事業計画や基本方針については、3月理事会で最終決定します。

#### **<報告事項>**

### **第4号議案 1月度組織・事業状況及び決算報告**

#### **1. 1月度決算・事業状況**

損益計算書は別紙をご覧ください。

#### **2026年1月度 損益計算書（単月）の主なポイントについて**

##### **<全体の状況>**

1月のV経常剰余金は-5,514万円で、赤字予算のため予算比144.0%（予算差+4,324万円）と達成しました。今年度4月から1月までの累計では7億1,103万円で、予算比97.9%（予算差-1,500万円）です。

##### **<商品供給高>**

A宅配事業：年末年始の変則配送で利用人数の回復が遅れた影響が大きく、予算比98.4%（予算差-4,389万円）でした。また、営業日数が前年より2日少ないため、前年との差が大きく見えています。  
B店舗事業：宅配同様に来店客数は苦戦しましたが、客単価が伸びたことで、予算比104.0%（予算差+2,862万円）と達成し、4月以降予算達成を続けています。全体として、C商品供給高は予算比99.6%（-1,527万円）と予算を下回りました。

##### **<収入の状況>**

E供給剰余金は、宅配事業の利用減少の影響が大きく、予算比98.6%（予算差-1,201万円）と予算を下回りました。

H電力供給剰余金は、予算比77.8%（予算差-312万円）と予算を下回りました。

K福祉剰余金は、予算比114.5%（予算差+133万円）と予算を上回りました。

Nその他事業収入は、個配手数料や共済受託手数料が順調で、予算比100.7%（予算差+91万円）と予算を上回りました。

収入全体（事業活動からの利益）のO事業総剰余金は予算比98.8%（予算差-1,288万円）となっています。

##### **<支出の状況>**

P人件費計は、予算比100.2%（予算差+126万円）、Q物件費計は、予算比90.3%（予算差-5,570円）でした。その結果、支出全体（事業活動からの経費）のR事業経費は予算比95.3%（予算差5,444万円）に収まりました。事業活動の利益から経費を引いた利益のS事業剰余金は予算比136.0%（予算差+4,155万円）と予算を上回りました。

##### **<事業外損益の状況>**

T事業外収益：予算比111.1%（予算差+195万円）と予算を上回りました。

U事業外費用：予算比182.1%（予算差+26万円）と予算を上回りました。

## 2. 住所不明組合員の脱退手続きスケジュールについて

2025年度の住所不明組合員の調査報告及び、今後の脱退(みなし脱退)手続きにおけるスケジュールについて確認されました。住所不明による脱退(みなし脱退)告示対象者は、3,832名です。

2025年7月に、組合員の皆さまへ「出資配当通知」をお届けしました。その際、住所不明等でお届けできなかった方について、調査を行いました。調査の結果、住所が確認できなかった組合員のうち、一定の条件に当てはまる方を「住所不明による脱退(みなし脱退)」の告示対象としました。

- ①過去3年間で宅配、店舗の利用がない
- ②過去3年間で増資や減資がない
- ③過去3年間で住所や電話番号の変更がされていない
- ④共済・保険などの加入がない。

「住所不明組合員の所在確認に関する告示」については、支所、店舗、福祉事務所及び大野事務所に掲示し、こーぷぱれっと3月号やホームページで実施し、2026年2月9日から3月8日の期間ですすめます。また、住所不明による脱退(みなし脱退)手続きは2026年3月31日付でおこない、脱退手続きの完了報告は、第12回理事会、春の地区別総代会議、第42回通常総代会でおこないます。

## 第5号議案 1月度一般活動報告について

### 1. 産直商品「二水会トマト」名称変更について

「二水会トマト」の名称が「二水<sup>にすい</sup>トマト」に名称変更されることが確認されました。「二水会トマト」は、北部野菜果実選果場利用組合と郡築園芸部の合併に伴い、郡築<sup>ぐんちく</sup>トマトから名称変更をされてきました。その後、産地の最終確認の協議から、合併された『北部郡築園芸部会～二水会～』で生産される農産物は、二水ブランド(二水トマト、二水メロンなど)とすることが決定されたことにより、「二水<sup>にすい</sup>トマト」に決定されることについて取引先より申し入れがありました。

変更時期は宅配では2026年4月1回企画からとなり、店舗での取り扱いはありません。

### 2. 産直商品「冷蔵包装肉」加工日・消費期限変更について

製造委託先より、冷蔵供給している加工商品について、加工日時の変更とそれに伴い組合員へのお届けの消費期限の日数変更の申し入れがあり、確認されました。

加工工場では労働力不足による早出作業が常態化しており、労働基準法で定められた労使協定の労働時間の違反につながる事態が発生しています。このような状況において、労働環境の改善と納品時間の維持のためには加工日の1日前倒しが必要であり、現状からの変更の要請がありました。

現行		変更後	
加工日	消費期限	加工日	消費期限
お届け日前日	お届け日翌々日迄	お届け日前々日	お届け後翌日迄

変更時期は宅配では2026年4月1回企画からとなり、店舗は対象外です。

### 3. COOP-FACE 商品「国産大豆使用充てんにがり豆腐」賞味期限延長について

製造委託先より、食品ロス削減の観点から賞味期限延長の申し入れがあり、確認されました。長期にわたり継続して実施された保存試験(微生物検査、官能検査、目視検査など)の結果、従来の設定よりも長い期間にわたり品質・安全性が維持できることが確認されました。

現行	変更後
賞味期限 15 日	賞味期限 24 日

変更時期は宅配では2026年4月1回企画からとなり、店舗では4月1日納品分からとなります。

#### 4. 産直商品「広島あじわい豚」飼料配合比率の変更について

製造委託先より、広島あじわい豚に給餌する配合飼料のうち、国産飼料用玄米についての配合率の変更の申し入れがあり、確認されました。

主食用米価格の高騰と流通量の減少に伴い国産飼料用玄米の作付けが減少し、令和7年産飼料用米の作付け面積は前年の49%と半減するなど調達が困難な状況となっています。このため、持続的な取り組みを維持するために国産飼料用玄米の配合比率を引き下げることとなりました。

国産飼料用玄米配合比率		飼料変更時期	商品変更時期
現状	変更後		
10%以上	1%以上7%未満	2026年4月	2026年4月下旬

変更時期は、宅配では2026年4月1回企画からとなり、店舗では4月1日納品分からを予定しています。

(宅配、店舗とも変更時期は冷蔵・冷凍、原料在庫の状況などにより異なります)

#### 5. 第42期春の地区別総代会議のすすめ方について

第42期春の地区別総代会議は5月7日(木)～20日(水)の期間で、8地区(11会場)で開催されることが確認されました。春の地区別総代会議では1年間の事業・活動報告をおこない、通常総代会の議案内容の理解を深めます。また、分散会では「総代と役職員」の対話をおこないご意見をうかがいます。

第42期春の地区別総代会議の開催日程・会場は以下となります。

地区名	開催日	開催時間	会場
広島西	5月15日(金)	10:00～12:30	広島サンプラザ
広島中	5月13日(水)	10:00～12:30	安芸区民文化センター
	5月19日(火)	10:00～12:30	広島県立総合体育館
広島北	5月7日(木)	10:00～12:30	コジマホールディングス西区民文化センター
	5月12日(火)	10:00～12:30	マエダハウジング安佐南区民文化センター
県北部	5月13日(水)	10:00～12:30	みよしまちづくりセンター
東広島	5月8日(金)	10:00～12:30	東広島商工会議所
呉	5月15日(金)	10:00～12:30	ビューポートくれ
県東部	5月19日(火)	10:00～12:30	サン・シープラザ
福山	5月12日(火)	10:00～12:30	まなびの館ローズコム(福山市生涯学習プラザ)
	5月20日(水)	10:00～12:30	福山市北部市民センター

★2月2日(月) 新東広島支所 稼働スタート!

東広島支所は西条町寺家から八本松へ移転となり、新たな一步を踏み出しました。

1月30日(金)に開所式をおこない、来賓としてコープCS ネット小泉理事長に祝辞をいただくとともに、建設にご尽力いただいた株式会社イチケン様への感謝状、記念品贈呈などを行いました。また、式の締めくくりとして井手之上支所長より挨拶があり、関係者の皆様への感謝の言葉とともに新たな出発にあたり熱い決意を述べました。

今後も地域の皆様、組合員の皆様に愛される拠点となれるように取り組んでいきます。



開所式の様子



井手之上支所長



青空に映える新支所

★2月11日(水・祝) コープ焼山周年祭を開催しました

おかげさまでコープ焼山は34周年を迎えました。店内入口ではレシートくじや野菜販売のほか、コーすけふわふわドームが登場! 店内では、コープ商品のおすすめやフリーマーケット、ちびっこひろば、「店長をさがせ!」など楽しい企画がいっぱいでした。ご来店ありがとうございました。



高さ7mの  
コーすけふわふわドーム



レシートくじと  
野菜販売



コープ商品の試食



子どもと一緒に  
「店長をさがせ!」

★今回限定で登場! 「CO・OP 沖縄県産もずくのおみそ汁 (FD)」

総代さんからの「宅配でもあったらいいな」の声を受けて、宅配3月4回「PAL め〜る」で企画されます。ぜひチェックしてみてください。

注文番号: 1062

価格: 398円 (税込429円)



★おすすめ Point!

- ・ のどごしなめらかな沖縄県産もずくをたっぷり!
- ・ 赤みそと白みそをあわせた深みのある味わい!
- ・ フリーズドライで、お湯を注ぐだけ!



2026年1月度

## 損益計算書 (単月)

2026/2/6

予算:42期予算

単位:千円

No.	科目名	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	計算式	用語説明
A	宅配事業	2,809,438	2,765,544	3,057,236	98.4%	-43,894	90.5%	-291,691		宅配利用金額
B	店舗事業	712,839	741,462	715,879	104.0%	28,623	103.6%	25,584		店舗利用金額
C	商品供給高	3,522,277	3,507,007	3,773,114	99.6%	-15,270	92.9%	-266,108	(A+B)	宅配・店舗利用金額
D	供給原価	2,632,386	2,629,133	2,827,283	99.9%	-3,253	93.0%	-198,150		商品の販売費用
E	供給剰余金	889,891	877,873	945,831	98.6%	-12,018	92.8%	-67,958	(C-D)	商品販売の利益
F	電力供給高	101,468	109,902	107,453	108.3%	8,434	102.3%	2,450		電力事業の収入
G	電力供給原価	87,375	98,932	98,493	113.2%	11,557	100.4%	439		電力事業の仕入高
H	電力供給剰余金	14,093	10,970	8,959	77.8%	-3,123	122.4%	2,011	(F-G)	電力事業の利益
I	福祉事業収入	120,202	129,995	116,407	108.1%	9,793	111.7%	13,588		福祉事業の収入
J	福祉事業費用	110,992	119,451	110,735	107.6%	8,459	107.9%	8,716		福祉事業の費用
K	福祉剰余金	9,210	10,544	5,673	114.5%	1,334	185.9%	4,872	(I-J)	福祉事業の利益
L	共済受託手数料	62,348	63,026	62,376	101.1%	678	101.0%	650		共済受託手数料収入
M	受取手数料	61,956	62,197	65,700	100.4%	241	94.7%	-3,502		受取手数料収入
N	その他事業収入	124,304	125,223	128,076	100.7%	919	97.8%	-2,853	(L+M)	個配、共済受託などの手数料収入
O	事業総剰余金	1,037,498	1,024,611	1,088,539	98.8%	-12,887	94.1%	-63,928	(E+H+K+N)	事業活動からの利益
P	人件費計	581,359	582,623	567,603	100.2%	1,264	102.6%	15,020		職員給与など
Q	物件費計	571,726	516,017	505,914	90.3%	-55,709	102.0%	10,102		広報費、水道光熱費、家賃、委託料など
R	事業経費	1,153,085	1,098,640	1,073,518	95.3%	-54,445	102.3%	25,122	(P+Q)	事業活動からの経費
S	事業剰余金	-115,587	-74,029	15,021	136.0%	41,558	-492.8%	-89,050	(O-R)	事業活動の利益から経費を引いた利益
T	事業外収益	17,520	19,471	18,942	111.1%	1,951	102.8%	528		財務活動からの利益(家賃収入など)
U	事業外費用	321	585	380	182.1%	264	153.9%	205		財務活動からの費用(支払利息など)
V	経常剰余金	-98,388	-55,143	33,583	144.0%	43,245	-164.2%	-88,727	(S+T-U)	事業全体で得た利益

2025年4年度～2026年1月度

## 損益計算書 (累計)

2026/2/6

予算:42期予算

単位:千円

No.	科目名	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	計算式	用語説明
A	宅配事業	34,325,541	34,059,650	34,056,994	99.2%	-265,891	100.0%	2,656		宅配利用金額
B	店舗事業	7,893,571	8,131,016	7,811,605	103.0%	237,445	104.1%	319,411		店舗利用金額
C	商品供給高	42,219,112	42,190,666	41,868,599	99.9%	-28,446	100.8%	322,067	(A+B)	宅配・店舗利用金額
D	供給原価	31,548,848	31,587,225	31,372,994	100.1%	38,377	100.7%	214,231		商品の販売費用
E	供給剰余金	10,670,264	10,603,441	10,495,605	99.4%	-66,823	101.0%	107,836	(C-D)	商品販売の利益
F	電力供給高	624,122	630,456	612,270	101.0%	6,334	103.0%	18,186		電力事業の収入
G	電力供給原価	606,720	635,255	623,087	104.7%	28,535	102.0%	12,168		電力事業の仕入高
H	電力供給剰余金	17,402	-4,799	-10,816	-27.6%	-22,201	155.6%	6,017	(F-G)	電力事業の利益
I	福祉事業収入	1,202,946	1,238,488	1,196,943	103.0%	35,542	103.5%	41,545		福祉事業の収入
J	福祉事業費用	1,107,275	1,120,668	1,102,730	101.2%	13,393	101.6%	17,938		福祉事業の費用
K	福祉剰余金	95,671	117,820	94,213	123.2%	22,149	125.1%	23,607	(I-J)	福祉事業の利益
L	共済受託手数料	619,577	621,498	618,193	100.3%	1,921	100.5%	3,305		共済受託手数料収入
M	受取手数料	676,291	695,253	656,899	102.8%	18,962	105.8%	38,354		受取手数料収入
N	その他事業収入	1,295,868	1,316,751	1,275,092	101.6%	20,883	103.3%	41,659	(L+M)	個配、共済受託などの手数料収入
O	事業総剰余金	12,079,205	12,033,213	11,854,094	99.6%	-45,992	101.5%	179,120	(E+H+K+N)	事業活動からの利益
P	人件費計	5,759,336	5,853,952	5,630,761	101.6%	94,616	104.0%	223,191		職員給与など
Q	物件費計	5,787,476	5,668,179	5,399,175	97.9%	-119,297	105.0%	269,004		広報費、水道光熱費、家賃、委託料など
R	事業経費	11,546,812	11,522,131	11,029,936	99.8%	-24,681	104.5%	492,195	(P+Q)	事業活動からの経費
S	事業剰余金	532,393	511,082	824,157	96.0%	-21,311	62.0%	-313,075	(O-R)	事業活動の利益から経費を引いた利益
T	事業外収益	196,828	236,108	247,502	120.0%	39,280	95.4%	-11,393		財務活動からの利益(家賃収入など)
U	事業外費用	3,176	36,154	3,450	1138.4%	32,978	1048.1%	32,705		財務活動からの費用(支払利息など)
V	経常剰余金	726,045	711,036	1,068,210	97.9%	-15,009	66.6%	-357,174	(S+T-U)	事業全体で得た利益